

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371300720
事業所名	グループホームみおつくし新守山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	自治会に参加していて、自治会長を引き受けるなど、一般家庭と同じように地域に馴染んでいる。地域の子供会秋まつりには駐車場を提供している。小学校の通学路になっており、登下校時は子供達と挨拶を交わし、「こども110番の家」の看板を掲げている。認知症サポーター養成講座をホームで開き、地域の人にも呼びかけて参加を募っている。	○
重点項目②		評価
	地域の代表、民生委員、家族代表が毎回参加している。市の「はいかい高齢者お帰り事業」について取り組みの説明や協力、事前登録を依頼している。法人全体で会議を行い、全ての利用者が参加をする一泊旅行を実現させるために話し合い、恒例行事になるように取り組みをしている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市役所、区役所には随時相談や連絡をする為に出向いている。地域包括支援センターが近くにあり、センター職員は頻繁に訪問している。毎年、区主催の福祉祭りには作品の展示や歌や踊りも発表して、利用者はイベント参加を楽しみにしている。職員は市主催の研修会や各種勉強会等に積極的に参加をしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族の苦情や要望を投書してもらう為、意見箱を玄関脇に設置している。家族は日頃から、運営推進会議や面会時に直接ホーム長や職員に話をして、良好な関係が出来ている。ホームの便り「みおつくし通信」を作り、近況報告や今後の行事予定を伝えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。